

# 憲法九条を守る「第9回 音楽と講演のつどい」の報告

2014年11月

呉九条の会連絡センター

10月5日上記のつどいをビューポートくれにて開催し、約200人の参加者を得て、成功裏に終わることができました。皆様のご協力とご支援ありがとうございました。

箏尺演奏では、芦垣育子（箏）、森岡奏山（尺八）両氏が「祭りの太鼓」（宮城道雄作曲）など3曲演奏してくださいました。

「尺八と箏のコラボの素晴らしさに、心の平安を感じています」

「日本の楽器の音の美しさを感じることができました」などの感想をいただきました。

アーサー・ビナード氏の講演「呉の秘密も、ヒロシマのシークレットも・・・」では、太平洋戦争開戦から終戦までの3年9ヶ月、日米両国には国民に知らされていない秘密があるのではないか。真珠湾攻撃、ミッドウェー海戦、戦艦大和、広島・長崎原爆投下、都市大空襲など、見方を変えると驚くべき疑問が生じてくる。日本人はあまりにも一方的な情報に基づいて考えているのではないかと、鋭く指摘されました。

「知らないことばかり。知らないことを知る面白さを味わいました」

「自分の視点を変えてみる重要さ、立ち位置を変えてみる大切さを感じた」

「ピカと原爆は同じものを指していると思っていたが、立ち位置が違うといわれ、本当にそうだと、すんなり入ってきた」

「アメリカ人の立場から、真実が見えてきてゾッとした。まんまとだまされて犠牲となった人の分まで、真実を見抜いていかななくてはと思った」

などの感想をいただきました。

アーサー・ビナード氏著書の販売では、みなさんの協力で完売し、約2万円の収益を得ることができました。ありがとうございました。

現在安倍政権は「特定秘密保護法」「集団的自衛権容認の閣議決定」など、憲法九条をないがしろにして、「海外で戦争する国」をめざし暴走しています。

呉市においても「大和ミュージアム」を中心にして、戦前の時代を無批判に容認し、宣伝する動きも見えてきています。

私たちは、「憲法九条を守れ 戦争反対」を合言葉にして、平和を願う市民とともに、粘り強く運動を続けていきます。みなさんのご協力を引き続きお願いします。

「いつでも どこでも だれでも 九条の会」を広げていきましょう。

呉九条の会連絡センター（連絡先 伊藤英敏 0823—73—1432）

年金者組合呉支部九条の会（広段隆 22・8974） 呉退職教職員九条の会（太刀掛祐輔 23・8608） 焼山

九条の会（増野雅夫 33・2574） 安芸門徒九条の会呉支部（岩崎智寧 21・2798）

九条の会・呉（岡西清隆 28・5182） 芸南教育子育て九条の会（教育会館 21・2721）

呉市民九条の会（伊藤英敏 73・1432）